出版記念合評会

掛貝祐太『財政民主主義の地平 -スイスの自治・多様性・直接民主主義』(有斐閣)

新自由主義が浸透する現在の社会において,財政の民主主義的コントロール,すなわち財政民主主義は実感されていないのが現状である。そのようななか,財政民主主義を実質化するにはどうしたらよいか。その潜在的可能性を民主主義先進国スイスの事例から探る。

日時:2025年8月23日(土)15:00~17:30

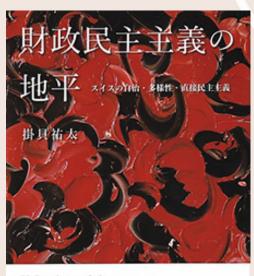
会場:明治大学駿河台キャンパスリバティタワー1073教室(7階)・

対面オンラインハイブリッド(ZOOM)

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

参加申し込みフォーム(8月22日迄) ※対面・オンラインともに事前申し込みが必要です。以下の QRコートもしくはURLにアクセスしてください。





財政に人々の声を どのように反映していくのか

一財政民主主義の可能性を探る

新自命主義が連貫する現在の社会において、財政の民主主義のコントロール、すな
たる知由民主主義は実際されていないので現状である。そのような中、財政民主主 和を実際化するにほどうしたらよいが、その課金的可能性を民主主義失進第2イス

の年初から何な。

https://bit.ly/4k2DEdp

https://www.yuhikaku.co.jp/books/detail/ 9784641166455?top_bookshelfcover

登壇者プロフィール

報告者:掛貝祐太(茨城大学准教授)

1992年生まれ。茨城大学准教授。慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。博士(経済学)。専門は財政学。日本学術振興会特別研究員、慶應義塾大学助教(有期)、茨城大学講師を経て、2025年より現職。著書『財政民主主義の地平』。

討論者:前田健太郎(東京大学大学院教授)

1980年生まれ。東京大学大学院教授。専門は政治学・行政学。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了。首都大学東京(現・東京都立大学)社会科学研究科准教授、東京大学大学院法学政治学研究科准教授を経て、現職。著書『市民を雇わない国家』『女性のいない民主主義』。

プログラム

開場:14:30~15:00

開会の挨拶:15:00~15:05

報告者プレゼン:15:05~15:45

討論者コメント: 15:45~16:10

休憩:16:10~16:15

リプライ・全体討論:16:15~17:30

【参加にあたってのお願い】

- ・事前登録のない参加、匿名での参加はお断りしています。
- ・書評会の前に『財政民主主義の地平 スイスの自治・多様性・直接民主主義(有 斐閣)』の通読を推奨します。
- ・書評会の内容を許可なくSNSやブログに掲載しないようにしてください。
- ・オンライン参加者の方は許可のない録音録画はご遠慮ください。

主催:明治大学倉地真太郎研究室(連絡先:mail@shintarokurachi.org)

共催:財政学の新研究会、日本学術振興会・科学研究助成費事業「移民の福祉財政的分析ー「移民政策」のための自治体財源保障の検討ー」(基盤研究B)、課題番号23K25598)